



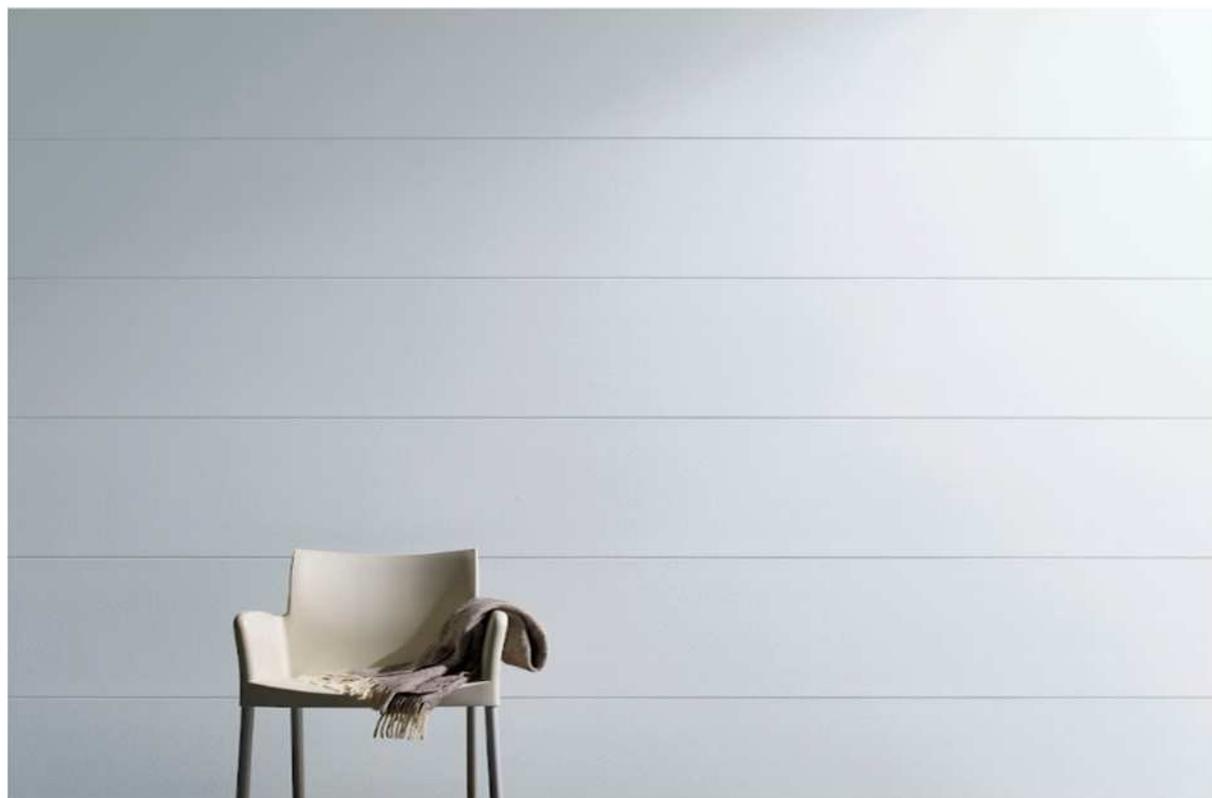
素晴らしい人間環境づくり

# ニチハ株式会社

東証プライム・名証プレミア 証券コード:7943

## 2026年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

2025年11月18日



# 連結業績サマリー



(百万円、%)

	2025/3期	2026/3期 上期		前年同期比		期初予想比		2026/3期 修正予想 (注2)	前期比	
	上期実績	期初予想 (注1)	実績	金額	%	金額	%		金額	%
1 売上高	73,019	71,500	71,083	Δ1,936	Δ2.7	Δ416	Δ0.6	145,000	Δ3,478	Δ2.3
2 営業利益 3 (営業利益率)	3,435 (4.7%)	3,500 (4.9%)	3,494 (4.9%)	+58	+1.7	Δ5	Δ0.2	10,000 (6.9%)	+3,048	+43.8
4 経常利益	3,235	3,700	3,701	+466	+14.4	+1	+0.0	10,300	+3,045	+42.0
5 親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	1,829	2,500	2,467	+638	+34.9	Δ32	Δ1.3	3,000	+293	+10.8

(注1)2026/3期 期初予想：2025年5月13日発表

(注2)2026/3期 修正予想：2025年11月7日発表

(注3)本資料では百万円未満の金額を切り捨てにより表示しております

# 1. 2026年3月期 第2四半期決算(中間期)

- 1) 市場動向(国内)
- 2) 市場動向(米国)
- 3) 連結損益計算書
- 4) 国別業績
- 5) 国内事業営業利益の前年同期比 増減要因
- 6) 米国事業営業利益の前年同期比 増減要因
- 7) 連結 設備投資・減価償却費



# 1) 市場動向(国内)

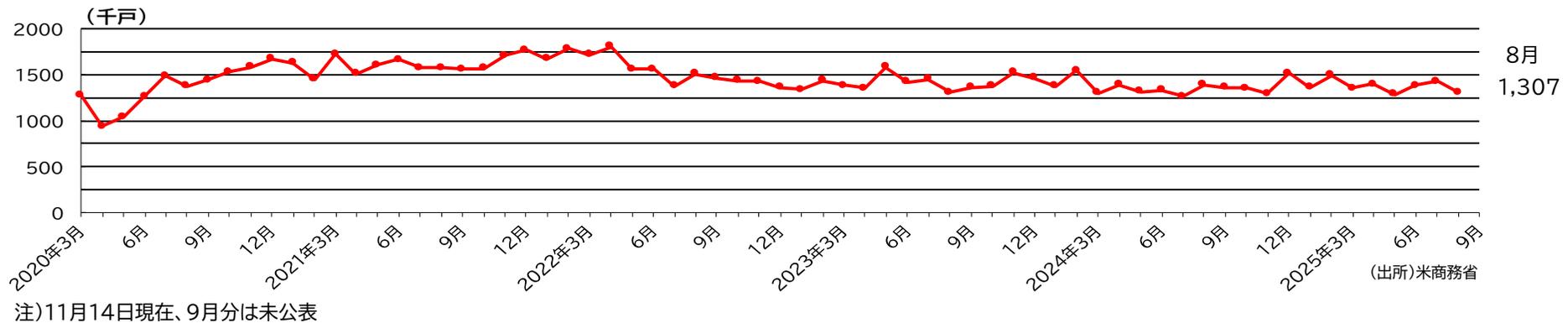


( )内は前年同期比増減率 %

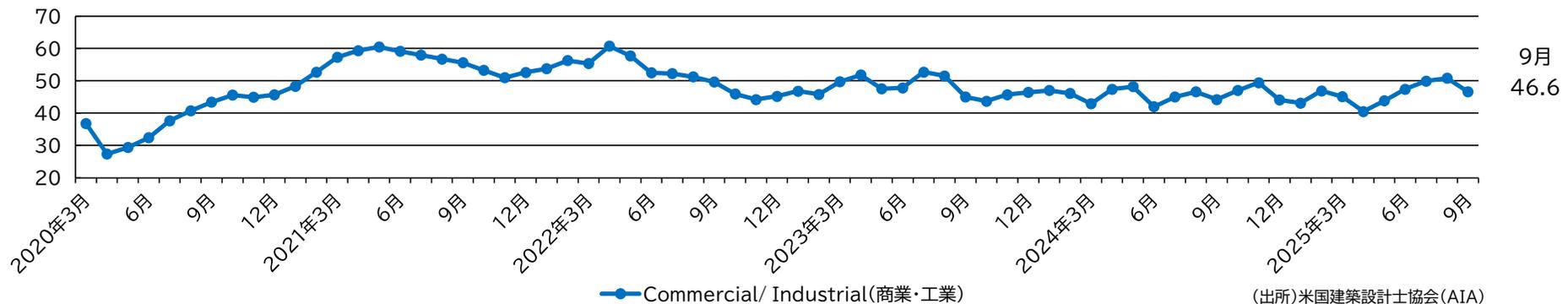
国内市場 四半期別推移	年度	上期			下期			通期	
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	計	
<b>住宅市場</b>									
新設住宅着工戸数	千戸	2024	209 (+0.5)	203 (Δ2.0)	412 (Δ0.7)	197 (Δ2.4)	206 (+13.1)	403 (+4.9)	816 (+2.0)
		2025	155 (Δ25.6)	185 (Δ8.9)	340 (Δ17.4)				
戸一戸建	千戸	2024	86 (Δ8.6)	89 (Δ6.6)	176 (Δ7.5)	89 (+0.9)	84 (+8.1)	174 (+4.3)	351 (Δ2.0)
		2025	66 (Δ22.7)	83 (Δ6.8)	150 (Δ14.6)				
<b>窯業系外装材業界</b>									
業界全体のサイディング販売数量 [日本窯業外装材協会] (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2024	6,207 (Δ8.5)	6,139 (Δ9.1)	12,346 (Δ8.8)	6,737 (Δ5.9)	6,121 (+0.6)	12,858 (Δ2.9)	25,205 (Δ5.9)
		2025	6,163 (Δ0.7)	5,935 (Δ3.3)	12,098 (Δ2.0)				
<b>当社</b>									
窯業系サイディング販売数量 (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2024	3,700 (Δ0.8)	3,668 (Δ4.2)	7,368 (Δ2.5)	4,003 (Δ4.1)	3,627 (+1.2)	7,630 (Δ1.6)	14,998 (Δ2.1)
		2025	3,605 (Δ2.6)	3,464 (Δ5.5)	7,070 (Δ4.0)				
業界シェア	%	2024	59.6 (+4.7p)	59.7 (+3.0p)	59.7 (+3.9p)	59.4 (+1.1p)	59.3 (+0.4p)	59.3 (+0.7p)	59.5 (+2.3p)
		2025	58.5 (Δ1.1p)	58.4 (Δ1.3p)	58.4 (Δ1.3p)				

## 2) 市場動向(米国)

(1)住宅着工件数(季節調整済み・年率換算)



(2)Architecture Billings Index (ABI)



注)ABIは米国建築士協会(AIA)が商業用ビル等の設計景況感を調査したデータです。

商業・工業用建物等の建設を約9～12ヶ月先行する指標で、50を超えれば増加傾向、50を下回れば減少傾向となります。

ここでは商業・工業のデータを掲載しています。

### 3) 連結損益計算書



(百万円、%)

	2025/3期 上期		2026/3期 上期		前年同期比	
	金額	売上比／構成比	金額	売上比／構成比	金額	%
1 売上高	73,019	100.0	71,083	100.0	△1,936	△2.7
2 外装材事業	68,383	93.7	66,367	93.4	△2,015	△2.9
3 国内	51,128	70.0	50,270	70.8	△858	△1.7
4 窯業系外装材	45,560	62.4	45,051	63.5	△508	△1.1
5 金属系外装材	5,567	7.6	5,218	7.3	△349	△6.3
6 海外	17,254	23.7	16,097	22.6	△1,157	△6.7
7 米国	16,122	22.1	15,019	21.1	△1,103	△6.8
8 (百万US\$)	(105.8)	-	(101.2)	-	(△4.6)	(△4.4)
9 中国他	1,132	1.6	1,078	1.5	△54	△4.8
10 その他	4,636	6.3	4,715	6.6	+79	+1.7
11 売上総利益	25,069	34.3	24,961	35.1	△107	△0.4
12 営業利益	3,435	4.7	3,494	4.9	+58	+1.7
13 (為替差損益)	(△416)	-	(△11)	-	(+404)	-
14 経常利益	3,235	4.4	3,701	5.2	+466	+14.4
15 親会社株主に帰属する 中間純利益	1,829	2.5	2,467	3.5	+638	+34.9

◆海外子会社 円換算レート	期中平均(AR)	期中平均(AR)	差異
1US\$	152.36	148.41	△3.95
1元	21.07	20.45	△0.62

◆期末評価レート	24/3	24/9	25/3	25/9
1US\$	151.33	142.82	149.53	148.81

(注)その他の内訳は、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業です

## 4) 国別業績



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期 上期	2026/3期 上期	2025/3期 上期	2026/3期 上期	増減額	%
1 国内	10	58,979	57,039	2,111	2,491	+380	+18.0
2 米 国 3 (百万US\$)	2	16,122 (105.8)	15,019 (101.2)	1,158 (7.6)	426 (2.8)	△732 (△4.7)	△63.2 (△62.4)
4 中 国 5 (百万元)	2	2,016 (95.7)	1,813 (88.6)	26 (1.2)	132 (6.4)	+106 (+5.2)	+404.1 (+419.4)
6 連結修正		△4,099	△2,788	140	443	+303	-
7 連 結	14	73,019	71,083	3,435	3,494	+58	+1.7

## 5) 国内事業営業利益の前年同期比 増減要因

国内事業営業利益		(億円)
2025/3期 上期	2026/3期 上期	増減
21.1	24.9	+3.8

		(億円)
		損益影響額
1	売上要因 (販売数量減・価格改定・国内子会社等)	+3.7
2	在庫増減(製造固定費)	+2.1
3	資材・エネルギーコストアップ・ダウン	△1.8
4	物流費コストアップ	△2.7
5	固定費増減	+2.5
6	<b>国内事業 計</b>	<b>+3.8</b>

## 6) 米国事業営業利益の前年同期比 増減要因

米国 前年同期対比(現地通貨ベース)

(百万US\$、%)

米 国	売上高		営業利益			
	2025/3期 上期	2026/3期 上期	2025/3期 上期	2026/3期 上期	増減額	%
1 住 宅 (汎用品)	37.6	29.6	0.2	△4.8	△5.1	-
2 コマーシャル (高級品)	68.2	71.5	7.3	7.7	+0.4	+5.8
3 合 計	105.8	101.2	7.6	2.8	△4.7	△62.4

(百万US\$)

	損益影響額
4 販売増減	+2.2
5 限界利益率増減	△0.5
6 在庫増減	+0.0
7 在庫廃棄増減	+1.2
8 固定費増減	△2.5
9 米国事業 計	+0.4

# 7) 連結 設備投資・減価償却費

(億円)

	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期	
						上期実績	通期計画
1 設備投資	118.8	98.6	93.0	47.4	43.7	21.7	49.3
2 減価償却費	47.7	48.1	33.5	53.0	54.0	26.2	53.2

(注) 設備投資…資産計上基準

減価償却費…長期前払費用を除く

✓償却方法の変更  
定率法→定額法  
従来比△13.3億円

✓2023/3期に大型投資  
(米国新工場・名古屋工場)  
一巡

## 2. 2026年3月期 業績予想 & 配当状況

- 1) 2026年3月期 通期業績予想
- 2) 2026年3月期 通期国別業績予想  
(期初予想vs修正予想)
- 3) 2026年3月期 通期国別業績予想  
(前期実績vs修正予想)
- 4) 配当状況



# 1) 2026年3月期 通期業績予想



(百万円、%)

		期初予想	修正予想	期初予想比		前期比	
				金額	%	金額	%
1	売上高	147,500	145,000	△2,500	△1.7	△3,478	△2.3
2	外装材事業	137,800	135,300	△2,500	△1.8	△3,591	△2.6
3	国内	102,250	102,300	+50	+0.0	△1,898	△1.8
4	窯業系外装材	90,950	91,700	+750	+0.8	△1,771	△1.9
5	金属系外装材	11,300	10,600	△700	△6.2	△127	△1.2
6	海外	35,550	33,000	△2,550	△7.2	△1,692	△4.9
7	米国	32,050	29,600	△2,450	△7.6	△2,415	△7.5
8	(百万US\$)	(221.0)	(199.8)	(△21.1)	(△9.6)	(△11.1)	(△5.3)
9	中国他	3,500	3,400	△100	△2.9	+722	+27.0
10	その他	9,700	9,700	-	-	+112	+1.2
11	営業利益	10,000	10,000	-	-	+3,048	+43.8
12	(営業利益率)	(6.8%)	(6.8%)	-	-	-	-
13	経常利益	10,300	10,300	-	-	+3,045	+42.0
14	親会社株主に帰属する純利益	7,200	3,000	△4,200	△58.3	+293	+10.8

(注1)その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業です

## ◆市場前提条件

住宅市場/窯業系外装業界	(期初・市場前提) 数量・前期比	(修正・市場前提) 数量・前期比
新設住宅着工戸数 千戸	前期比△2.8%	-
業界全体のサイディング販売数量 千坪	24,000 (前期比△4.8%)	24,100 (前期比△4.4%)

(注)新設住宅着工戸数は2025年1~12月の予想

## ◆海外子会社 円換算レート

	期初・期中平均(AR)	修正・期中平均(AR)
1US\$	145.00 (前期:151.69)	148.00 (前期:151.69)
1元	20.00 (前期:21.04)	20.50 (前期:21.04)

## 2) 2026年3月期 通期国別業績予想(期初予想vs修正予想)



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2026/3月期 期初予想	2026/3月期 修正予想	2026/3月期 期初予想	2026/3月期 修正予想	増減額	%
1 国内	10	118,080	117,000	6,200	7,020	+820	+13.2
2 米国 3 (百万US\$)	2	32,050 (221.0)	29,600 (199.8)	3,410 (23.5)	1,800 (12.1)	△1,610 (△11.4)	△47.2 (△48.5)
4 中国 5 (百万元)	2	3,640 (181.9)	3,800 (185.2)	200 (10.0)	280 (13.6)	+80 (+3.6)	+40.0 (+36.0)
6 連結修正		△6,270	△5,400	190	900	+710	+373.7
7 連結	14	147,500	145,000	10,000	10,000	-	-

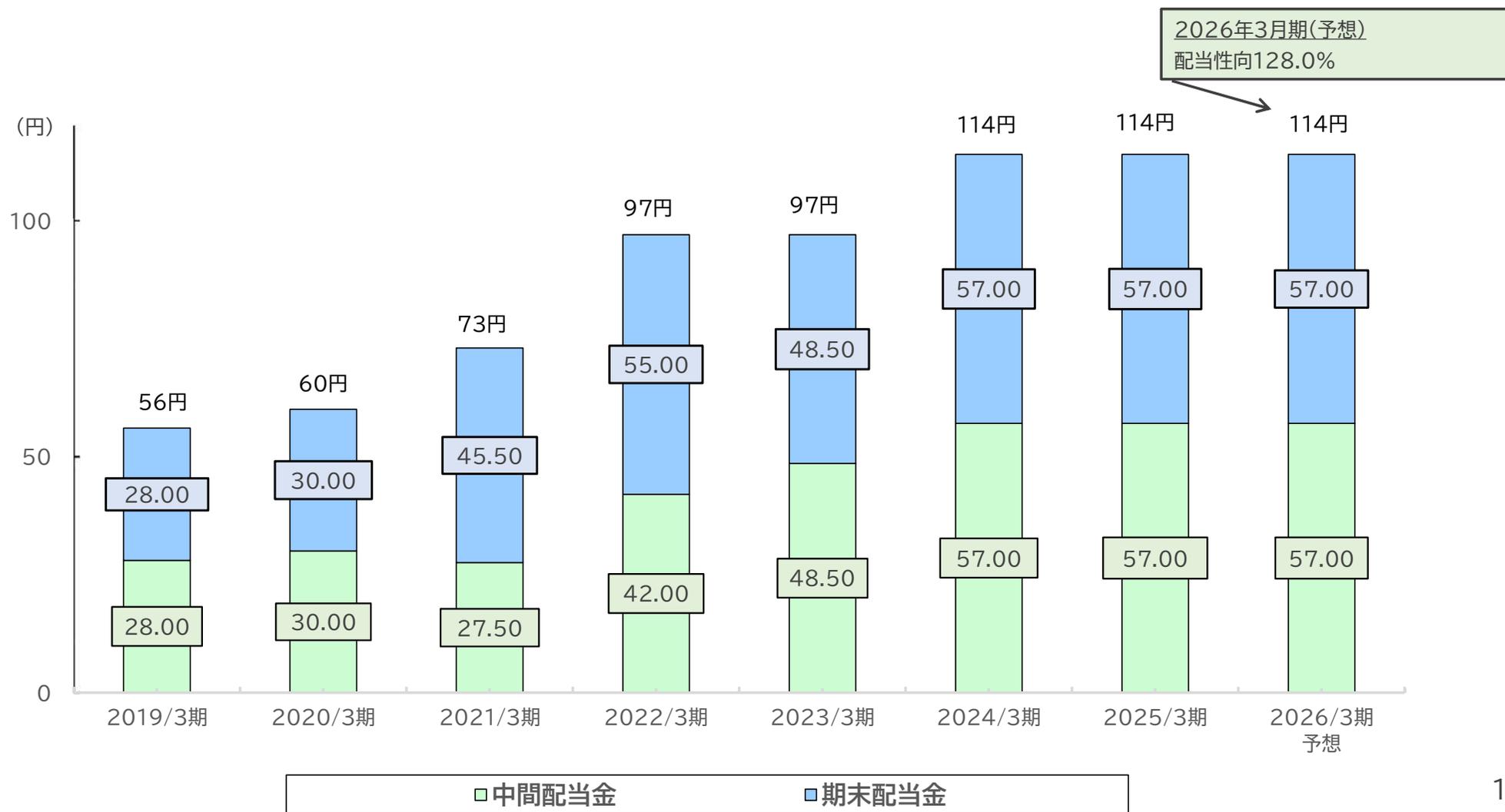
### 3) 2026年3月期 通期国別業績予想(前期実績vs修正予想)



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期 実績	2026/3期 修正予想	2025/3期 実績	2026/3期 修正予想	増減額	%
1 国内	10	119,494	117,000	4,535	7,020	+2,485	+54.8
2 米 国 3 (百万US\$)	2	32,015 (211.0)	29,600 (199.8)	2,007 (13.2)	1,800 (12.1)	△207 (△1.1)	△10.3 (△8.3)
4 中 国 5 (百万元)	2	4,068 (193.3)	3,800 (185.2)	154 (7.3)	280 (13.6)	+125 (+6.3)	+80.9 (+86.3)
6 連結修正		△7,099	△5,400	254	900	+646	+253.7
7 連 結	14	148,478	145,000	6,951	10,000	+3,048	+43.8

# 4) 配当状況



# 3. 中期経営計画

---



1 重要戦略テーマ

2 財務目標

3 重要戦略テーマ(個別論点)

- ① 国内外の市場開拓推進(国内非住宅、米国)
  - ② 収益性の向上
  - ③ マテリアリティへの取組強化
  - ④ 資本政策(株主還元方針)
- 
-

# 1 重要戦略テーマ

## 長期ビジョン

### Challenge Global to 2030

#### 『Globalに通用する 企業を目指す』

- 日本の住宅関連市場の縮小が避けられない中、事業の中心を国内住宅市場に加えて、国内非住宅市場及び海外市場に拡大
- 「開発から調達、生産、営業、物流までのバリューチェーン、資本効率、リスク管理など、あらゆる面でGlobalに通用する」企業を目指す



## 第一次中期経営計画における重要戦略テーマ

- 1 国内外の市場開拓推進**
  - ・ 前中計における生産能力増強投資の効果刈り取りによる成長の加速
  - ・ 国内 更なるシェアアップ、非住宅分野への拡販
  - ・ 海外 米国を中心として、継続した成長を実現
- 2 収益性の向上**
  - ・ 製品ラインアップの高付加価値品シフトによる収益力UP
  - ・ 施工用部材の開発販売強化
  - ・ 適地生産の拡大による物流コスト削減
  - ・ 省力化投資等による生産性向上
  - ・ 人件費等のコストアップに対し、適宜製品価格の見直しを検討
- 3 マテリアリティへの取組強化**
  - ・ 燃料転換によるCO2削減の検討、産廃物の有効利用等
  - ・ 人的資本経営の推進
- 4 資本政策**
  - ・ 成長投資と株主還元への配分を優先したキャッシュフローアロケーション
  - ・ ROIC向上、財務レバレッジの適正化、資本コスト低減を通じたPBR改善

## 2 財務目標

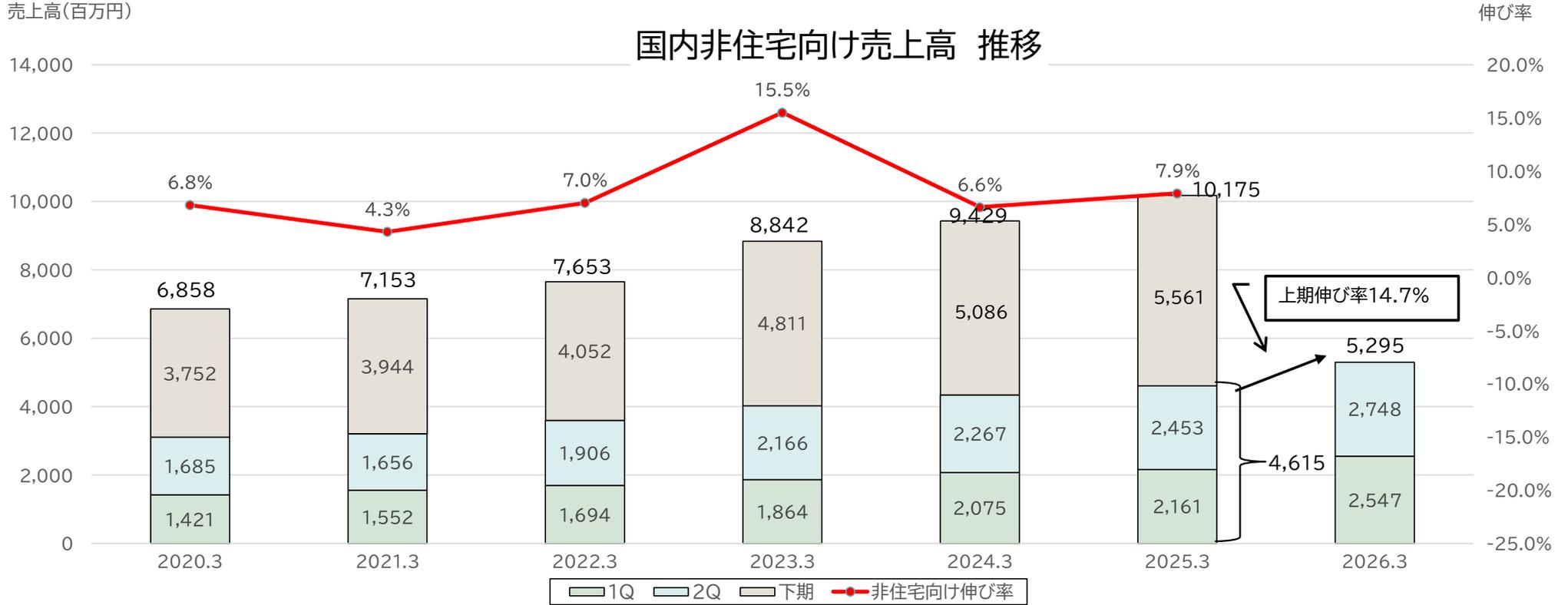


				(億円)	
	実績 24/3月期	実績 25/3月期	予想 26/3月期	第一次中計目標 27/3月期	
売上高	1,427	1,484	1,450	1,610	
（内 米国事業）	(280)	(320)	(296)	(384)	
営業利益	102	69	100 上期(実績) 35 下期(予想) 65	165	
（内 米国事業）	(30)	(20)	(18)	(79)	
営業利益率	7.1%	4.7%	6.8%	10.2%	
自己資本比率	72.0%	70.2%	70.0%程度	70%以下	
配当性向	51.0%	145.2%	128.0%	45%以上	
ROE	6.6%	2.2% 注1)	2.4% 注2)	9%	
ROIC	5.1%	3.5%	5.1%	8%	

注1) 過年度法人税率2,051百万円の影響を除いた場合 3.8%

注2) 米国・住宅市場向け汎用外装材事業からの撤退に関連する特別損失6,000百万円の影響を除いた場合 6.0%

# 3 ①-1 国内外の市場開拓推進/国内非住宅



鉄骨造向け外壁防火構造  
**「2025年度 グッドデザイン賞」を受賞**

プラスターモエン外壁防火構造は、鉄骨造建築における防火安全性、意匠性、施工性を高い次元で両立させ、非住宅市場に新しい選択肢と価値を提供する工法として、高く評価されました。



強化せこうボード(防水・防カビタイプ)12.5mm以上

### 3 ①-2 国内外の市場開拓推進/米国

#### 撤退する住宅市場向け汎用外装材事業の概要

1) 当該事業の経営成績 (億円)

	25/3期	26/3期1Q	26/3期2Q	26/3期上期
売上高 (百万US\$)	104 (69.0)	19 (12.5)	24 (17.0)	43 (29.6)
営業利益 (百万US\$)	△6 (△4.2)	△4 (△2.8)	△2 (△2.0)	△7 (△4.8)

2) 事業撤退は2025年12月末に撤退完了予定

3) 事業に属する従業員の方々への処遇は誠意をもった対応を進める

#### 事業撤退による影響額

(2026年3月期)

特別損失	(億円)
減損損失	30
棚卸資産除却損、特別退職金他	30
合計	60

注1: 1US\$ = 148円で計算

注2: 現時点での見積もりのため実際の金額は異なる可能性があります。

## 3 ②収益性の向上

### 1. 価格改定

#### ■窯業

1. 実施日:2025年4月1日(火)出荷分より
2. 対象商品:金属製外装材を除く全品目
3. 価格改定率:10~15%程度

### 2. 物流コスト削減

上期物流コストアップ  
2.7億円

#### ■適地生産の拡大

1. トラックドライバー不足に対応した輸送距離の短縮
2. コスト削減・・・2026年3月期 1億円程度。第一次中計期間の最終年度までに3億円/年 程度

#### ■物流新倉庫の建設着手

1. 2024年問題への対応(トラック待機時間削減)
2. 投資金額42億円、2027年稼働予定
3. コスト削減・・・3億円/年 程度

### 3. その他

#### ■拠点の集約等

1. 国内・・・生産ラインの統廃合
2. 海外・・・米国現法における住宅市場向け汎用外装材事業の撤退

# 3 ③マテリアリティへの取組強化

## ニチハにおけるマテリアリティの定義

環境・社会のサステナビリティに影響を与える課題のうち、ニチハの強み、特徴を生かして貢献していくべき重要課題(この課題への取組が、ニチハの中長期的な競争優位性、価値創造力の持続化、強化にも繋がる)

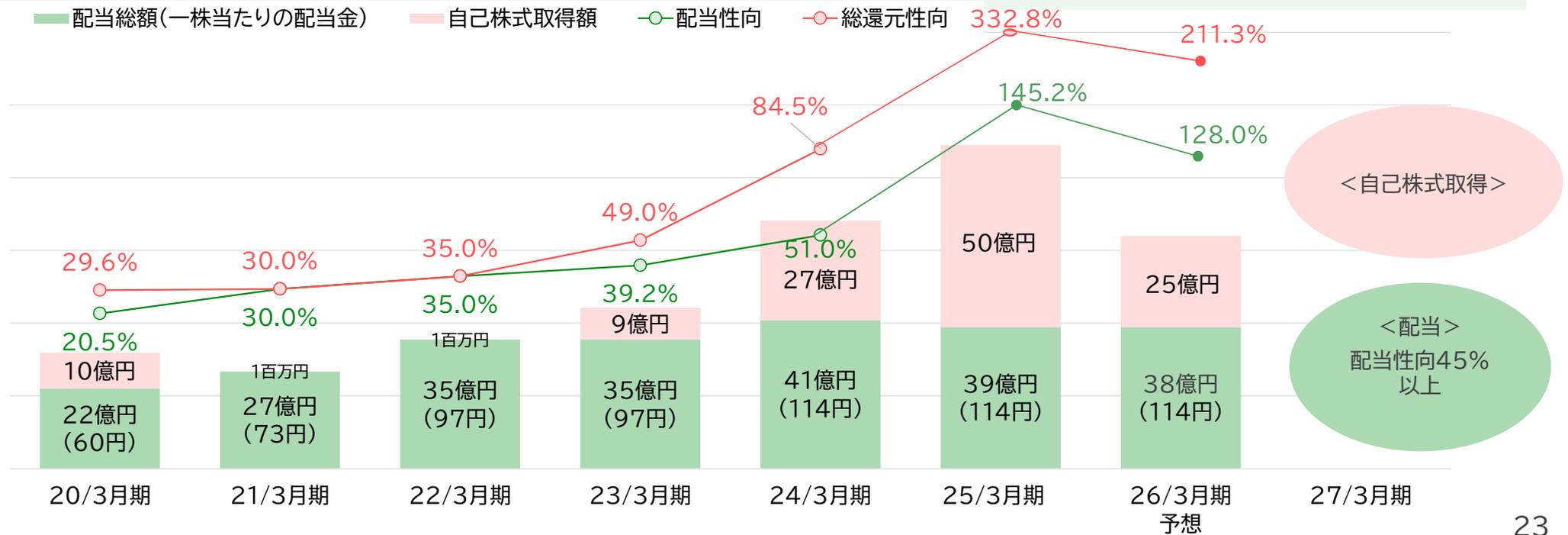
マテリアリティ		事業活動	
地球温暖化の防止	CO2排出削減	自社CO2排出削減 サプライチェーンでのCO2排出削減	①EPD(注1)…米国の製品、輸出向けの一部主力製品について取得済み。国内向けについても提出に向け準備中 ②SBT(注2)…申請に向けて取組中
	環境貢献商品の拡充	自社製品によるCO2固定化 自社製品の長寿命化	
循環型社会の形成	資源の循環利用	産業廃棄物の有効利用 自社製品のリサイクル推進	長期ビジョン「Challenge Global to 2030」及び第一次中期経営計画達成に向けた持続的成長を支える人材の育成・活用に注力
	木材資源の保護	間伐材・端材の有効利用 持続可能な森林経営への貢献	
人権の尊重	従業員の人権尊重 サプライチェーンにおける人権尊重	ハラスメントの防止 人権に配慮した調達への推進	健康経営推進の取り組み強化
	人材の育成・活用	人材の育成 ワークライフバランス推進	
人的資本経営の推進	ダイバーシティの推進	女性の活躍促進 高齢者の活躍促進 多様性を尊重する職場づくり	
	安全な職場づくり	労働安全衛生の確保	

(注1) EPD …製品のライフサイクルにおける環境負荷を定量的に示した、ISO準拠の環境認証ラベル

(注2) SBT …パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

# 3 ④資本政策／株主還元方針

- 配当
  - 業績に応じた利益還元を基本としつつ、安定的な配当の維持に努めることを基本方針とし、2025年3月期より配当性向をこれまでの「40%」から「45%以上」に引き上げ。
  - 業績下方修正後も、期初公表114円/年を据え置き。
- 自己株式取得・消却
  - 本年5月、「株数100万株、金額25億円」を上限とする自己株式取得を公表。11/5に累計「837,100株、2,499,785,200円」にて買付終了。
  - 今回取得した自己株式の全株式に200万株を加えた株式数を2025年11月28日に消却予定。



# ご参考資料



# 四半期別業績推移



		2025/3期				2026/3期			
		上期		下期		上期		下期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>・売上高</b>		(百万円)							
1	連結	35,925	37,094	39,135	36,323	34,869	36,213		
2	千八	27,803	28,235	30,131	27,244	27,123	27,042		
3	好 窯業系サイディング	18,257	18,465	19,645	17,943	17,619	17,507		
<b>・営業利益</b>		(百万円)							
4	国内	1,053	1,058	1,829	594	837	1,654		
5	海外	554	630	389	587	8	550		
6	連結修正	97	43	△ 69	183	319	124		
7	連結・営業利益	1,704	1,731	2,149	1,366	1,164	2,330		
<b>・窯業系サイディング販売数量等(輸出売上を除く。JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)</b>									
8	販売数量 (千坪)	3,954	3,950	4,275	3,881	3,837	3,719		
9	販売単価 (円/坪)	4,342	4,357	4,399	4,354	4,444	4,481		
<b>・市場環境(業界販売数量は12mm厚製品を含む)</b>									
10	一戸建着工戸数 (千戸)	86	89	89	84	66	83		
11	前年同期比 (%)	△8.6	△6.6	+0.9	+8.1	△22.7	△6.8		
12	窯業系サイディング業界販売数量 (千坪)	6,207	6,139	6,737	6,121	6,163	5,935		
13	前年同期比 (%)	△8.5	△9.1	△5.9	+0.6	△0.7	△3.3		

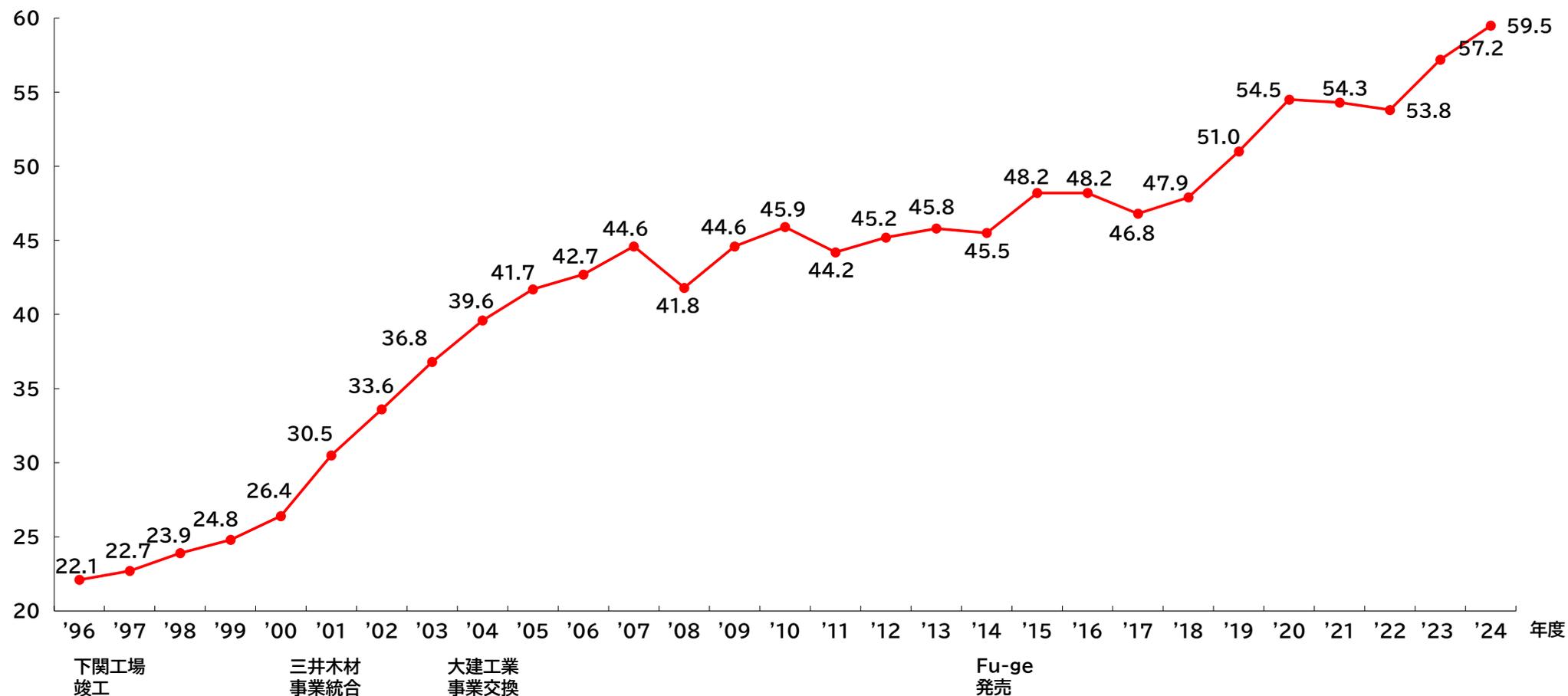
# 2026年3月期 下期国別業績予想



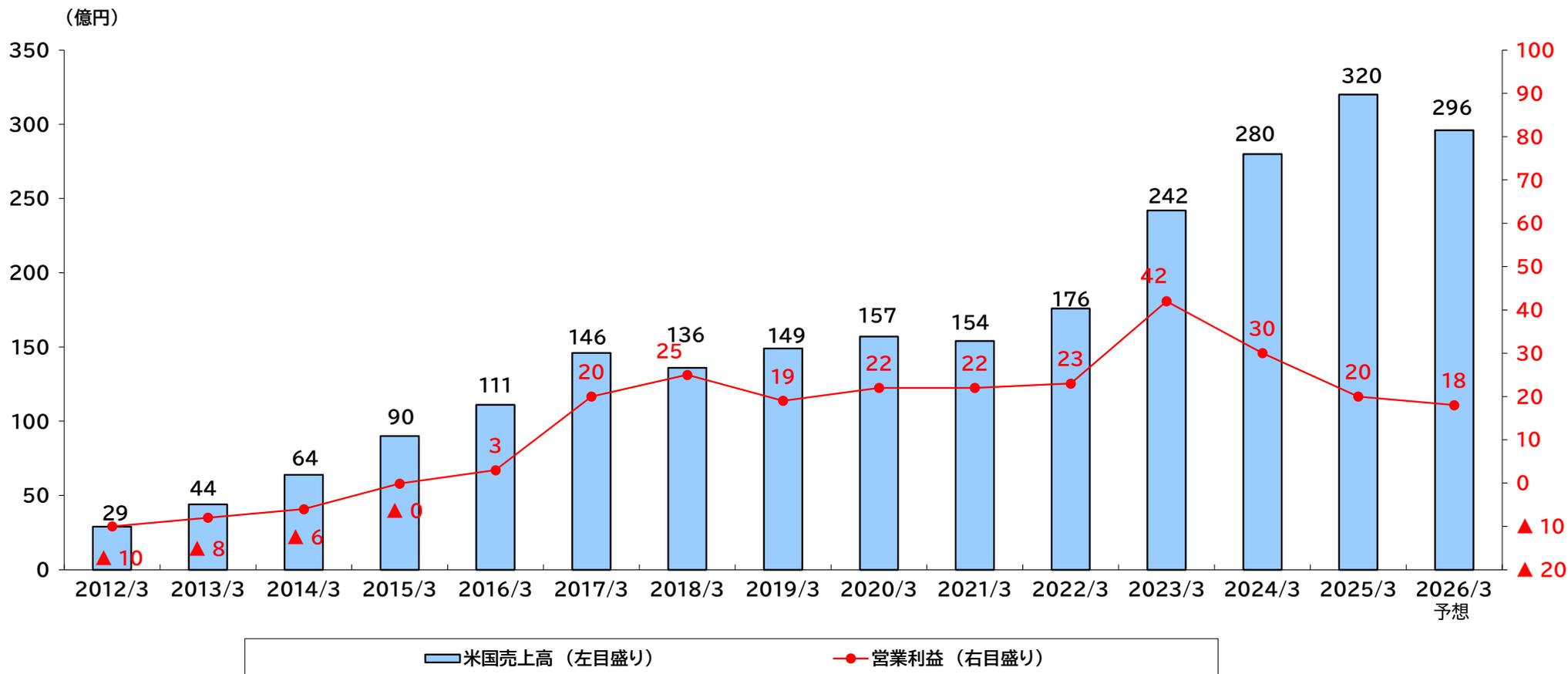
(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期	2026/3期	2025/3期	2026/3期	増減額	%
1 国内	10	60,514	59,961	2,424	4,529	+2,104	+86.8
2 3 米 国 (百万US\$)	2	15,892 (105.2)	14,580 (98.6)	848 (5.6)	1,374 (9.3)	+525 (+3.6)	+61.9 (+65.2)
4 5 中 国 (百万元)	2	2,051 (97.6)	1,987 (96.6)	128 (6.1)	147 (7.2)	+18 (+1.0)	+14.5 (+17.9)
6 連結修正		△3,000	△2,612	114	457	+342	-
7 連 結	14	75,458	73,916	3,515	6,505	+2,989	+85.0

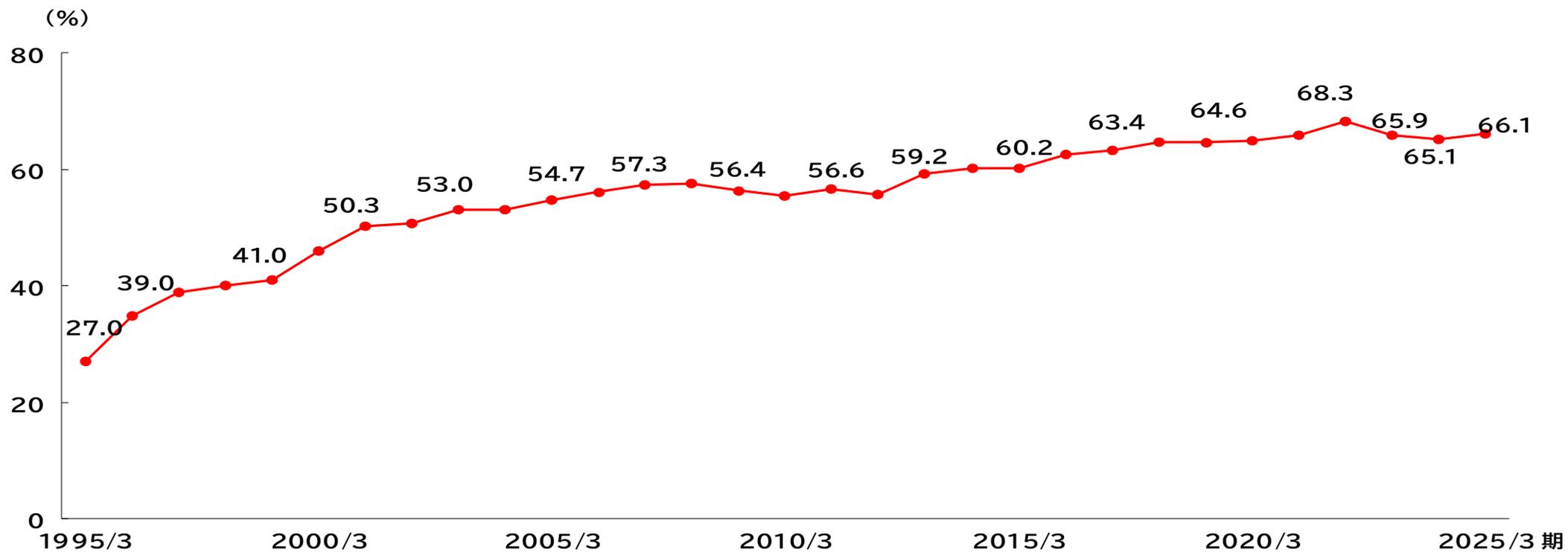
# 窯業系サイディング シェア推移



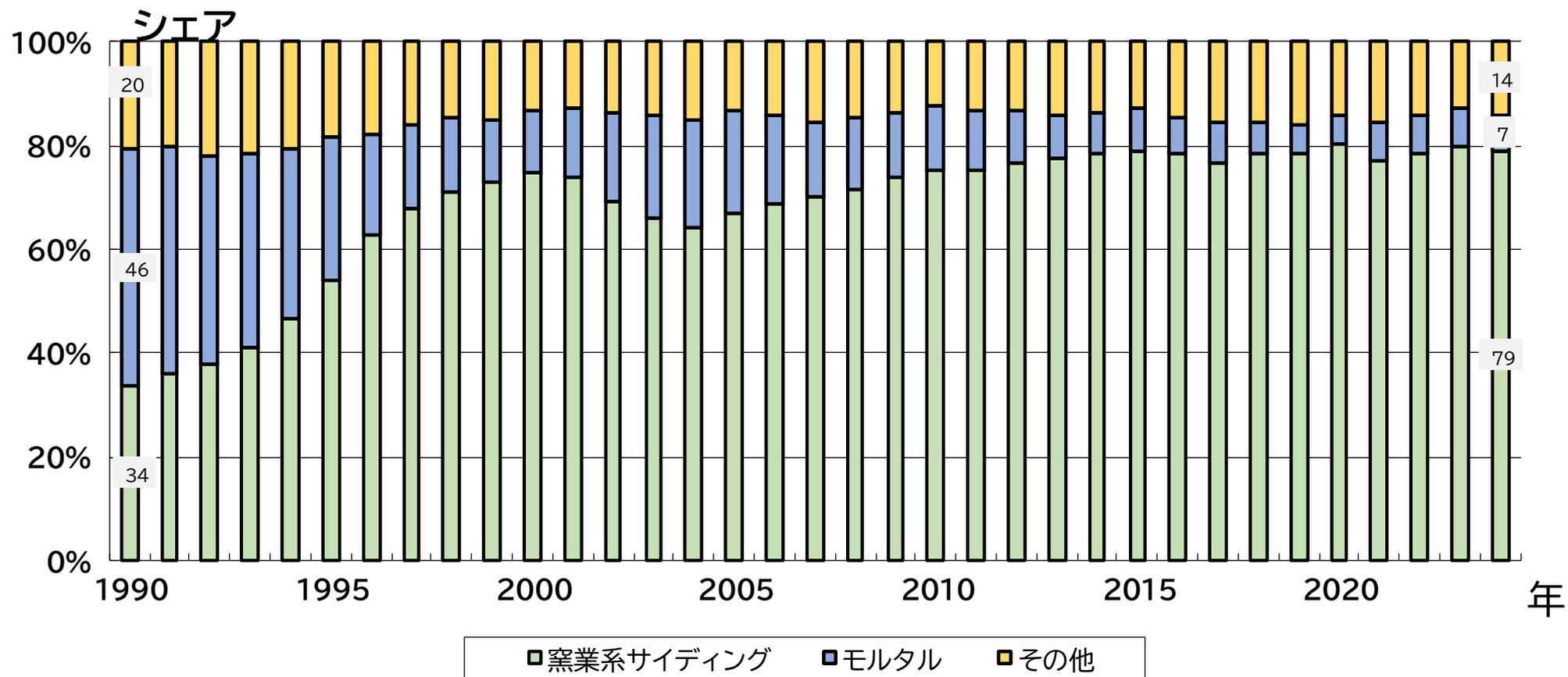
# 米国 業績推移



## (ニチハ)窯業系サイディング 高級品(16mm以上厚)売上高構成比率推移



# 一戸建住宅における窯業系サイディングシェア推移(国内)



# 注意事項

本資料は、株主・投資家の皆様への情報提供を目的としたものであり、売買を勧誘するものではありません。

また、本資料には将来の見通しや計画等に関する記述が含まれております。それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しているため、確約や保証を与えるものではありません。